

生活基盤施設耐震化等交付金チェックシート

計画の名称 愛媛県水道施設耐震化等促進事業計画

都道府県名 愛媛県

項目		
評価細目	チェック欄	説明欄
I 目標の妥当性		
① 上位計画との整合性	○	えひめ震災対策アクションプランにおいて、基幹管路の耐震適合率を令和6年度目標値を40%としている。
② 地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の 目標の整合性)	○	事業実施により、配水池、浄水場、基幹管路の耐震化(耐震適合)率が向上し、災害時等の安定的な水道の供給に繋がる。
II 計画の効果・効率性		
① 事業計画の目標と 定量的指標の整合性	○	事業計画の目標として適切な定量的指標の設定となっており、整合がとれている。
② 定量的指標の明瞭性	○	定量的に把握が可能な算定式により確実に算定される指標であり、明瞭である。
③ 目標と事業内容の整合性	○	目標を達成するために必要な事業内容であり、整合がとれている。
④ 事業の効果の見込の妥当性	○	事業実施により、配水池、浄水場、基幹管路の耐震化(耐震適合)率が向上し、災害時等の安定的な水道の供給に繋がる。
III 計画実現可能性		
① 円滑な事業執行の環境 (用地取得の見通し、関連 法手続きの見通し等)	○	事業を実施する市町等において、用地取得及び関係機関との協議について、難航している案件はなく、円滑な事業実施が可能と判断できる。
② 地元の機運(当該事業に係る要望等)	○	地元関係者の理解をおおむね得ており、地域住民からは、安心・安全な水の供給のためにも早期完成を望まれている。